

## リーディング経営体育成のための「かんしょ」収益力アップ研修会

### 1 目的

「加工用かんしょ<sup>\*</sup>」は、①安定した需要が見込まれること②機械化体系が確立していること③栽培管理作業が少ないこと④調製作業が簡易であることなどから、基盤整備を実施した水田等での導入に適した品目であり、県では加工用かんしょを「準重点品目」に位置づけ、生産拡大を図っている。

本研修では、加工用かんしょの実需者ニーズや先進的な取組み事例、省力安定生産のポイントについて紹介するとともに、省力機械の実演により生産拡大と収益性の向上を図る。※ここでの加工用かんしょは干し芋や菓子類の原料となる加工食品用かんしょを示す。

2 共催 富山県園芸振興推進協議会、富山県農林水産部農業経営課、富山県野菜協会

3 日時 令和7年9月25日（木）13:30～15:50

4 場所 (1) 集合・座学研修 なのはな農業協同組合水橋支店2階研修室  
(富山市肘崎400-2)  
(2) 現地研修 「株式会社6時のそら」かんしょ栽培ほ場  
(富山市水橋狐塚)

### 5 日程

時間	場 所・内 容
13:15～13:30	受付 なのはな農業協同組合水橋支店2階研修室
13:30～15:00	【座学研修】 (1) かんしょの省力・安定生産のポイント 県農業技術課広域普及指導センター副主幹普及指導員 向井 和正 (2) かんしょの導入に対する支援策について 県農産食品課園芸振興係技師 中永 悠貴 (3) かんしょの先進的な取組事例 みなみの実株式会社 代表取締役 南 市彦 氏 (4) 白ハトグループの取組みと富山県の産地化に向けて 株式会社なめがたしろはとファーム 常務執行役員 佐藤 大輔 氏
15:00～15:10	移動（貸切バス）
15:10～15:40	【現地研修】 株式会社6時のそら かんしょ栽培ほ場視察 自走式加工用かんしょ専用収穫機の実演 ※引き抜きローラでつる草、雑草の除去が可能
15:40～15:50	移動（貸切バス）
15:50	閉会・解散 なのはな農業協同組合水橋支店2階研修室

※作業の進捗状況や、天候によっては変更の可能性があります

6 参集範囲 かんしょ生産者、かんしょの導入を検討している生産者、リーディング経営体、JA、全農、市町村、県（30名程度）

7 その他 本研修会は、県農業経営課主催の「経営力アップのための園芸塾」と同時開催となります。